次年度

以降の

考え方

(担当課)

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

・活動を継続的に支援し、市民福祉の向上を図る。

市長査定

の考え方

・財務部査定のとおり

31110

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

事業シ	·一ト(令和6年度予算)						14_福祉	上課_2										
事業名	31120 総合相談支援事業費	予算	会計 款 項	1 一般会計 3 民生費 1 社会福祉			総合計画まちづくり	戦略 (1)	心身が健康	と文化、教育で心豊かで安心して暮らし続け で安心して暮らし続け 続的発展計画		一 市長公約						
担当課	福祉部 福祉課·高年介護課 内線 2955		目	1 社会福祉	総務費													
1.事業(の目的・概要(Plan)		1										総合計	画等 主な指標		R4実績	R5実績	R6目標
目的	・生活上の心配ごとに関する相談体制を整え、必要な助言や他機関の い、市民の不安を解消する。	D紹介な	どを行	概要 •福福	祉 サ ー	ビス総合相談支援セン	ターの設置					自立生活の)ためのプラン	作成割合		44.2%		50%
2.事業((千円)	4.令和6	6年度予1	車編成(Action)		-		(千円
					F	14			R	5	(1.7)	1111111	R6予		実施計画	画額		41,70
	歳出事業費 (職員人件費を除く)			最終予算		決算 (a)	当初予算(c)	最終	予算	決算 (b)	增減 (b)-(a)	要求	求額	財務部査定額	市長査定	額(d)	増減(d)-(c)
					,034	40,871						<u> </u>	41,685	41,700		41,700		1,06
	国費 (総合相談支援事業費 3/4 等)	21	,300	17,974	20,800						21,454	21,300		21,300		50
特定財源	県費(地域生活支援事業費 1/4)	2	2,650	1,400	2,650						2,915	2,900		2,900		25
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	9	,240	19,390	5,000									7,000		2,00
一般財	源			7	,844	2,107	12,190					i	17,316	17,500		10,500	4	△ 1,69
個票枝番	主な事業内容											查知	定額		説明			
	福祉サービス総合相談支援センターの運営			22	2,300	22,300	_							一般相談、生活困窮者	支援相談			
	住居確保給付金				201	200	800						800					
	基幹相談支援センターの設置・運営			10),600	10,600	10,600						11,660	章害児支援相談等				
	成年後見制度利用促進協議会				327	173	230						230					
	成年後見支援センターの運営			6	5,500	6,500	6,600						6,600					
	生理用品の配布				50	42	50					1	50					
	1																	
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合 4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施	かありま	す。		-	 5 全和5年度達	事業実績、評価等	E(Chaol	L) De C			※入札に影響	響するため公開に	適さないなど、記載省略(※	()する場合があ	ります。		
事業実績	・福祉サービス総合相談支援センター相談件数 10,373件 ・住居確保給付金の支給 2件 ※心配ごと相談所は総合福祉センターの拡充により令和3年度末で終	<u>§</u> 7		•		事業実績		, (3.133		<u> </u>	·	担当課予算要求ポイント						
	・福祉サービス総合相談支援センターは専門資格を有する職員を配置 題の解決に大きく寄与している。 ・基幹相談支援センターの設置や生活困窮者支援員の増員により、訪 に相談者に寄り添った支援の実施ができている。		行支援など		H	評価等					維持・改善	財務部 査定の 考え方	・積算内容を	精査				
次年度 以降の 考え方 (担当課)	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図る。 ・成年後見支援センター及び協議会の運営により、成年後見制度の周 促進に取り組む。	見知や利	IH O	拡大 縮小 廃止検討 R3完了 R4完了予定		次年度 以降の 考え方 (担当課)					拡大縮小廃止検討R5完了R6完了予定	市長査定の考え方	·財務部査定	のとおり				

			1 100				総合計画	2 00000	ホーナン・・ キン・ゲー		_					
事業名	31130 社会福祉協議会助成事業費	予款	3 民生費				総合計画まちづくり単	(1) 心身が健	康で安心して暮らし続!	けられる社会の実現	市長公約					
		算 項	1 社会福	a 祉費			地域福 根拠計画	祉計画、過疎地域持	持続的発展計画		11-24-113					
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082	目	1 社会福	証祉総務:	ŧ.		IXIXII II									
1 事業(の目的・概要(Plan)											総合記	計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目标
																+
	ᄮᄉᇶᆈᅒᄙᄼᇝᇬᄝᄴᇋᇜᅪᅎᆝᄹᄬᄼᅷᄜᆠᅎᄀᄓᇎᄓᆝᇶ	业主要 の织 禁 をご														
目的	・社会福祉協議会の運営に関する人件費を補助することにより、福 動や、地域福祉の推進と充実を図る。	位争某の組織的活	概要	・地域福祉	止推進に係る助	成										
											, L					
2.事業(の実施結果等(Do)		_							(千円)	│ <u>4.令和</u>		算編成(Action)			(f F
	华山本来郡				R4				R5		: <u> </u>		予算	実施計画額		58,80
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終音	予算	決算((a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	增減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
				58,850	D	58,850	58,850				i	58,850	58,850	58,850		
	国費()														
特定財源	県費()							1		1					
, a AC TO I III		,	+						+	+					-	
	その他()									:					
一般財	源			58,850)	58,850	58,850					58,850	58,850	58,850		
個票枝番	主な事業内容										査	定額		説明		
	社会福祉協議会に対する助成			58,850)	58,850	58,850				i	58,850	社会福祉協議会補助金			
											i					
											i					
											<u> </u>					
											i					
											i					
											i					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない。	場合があります。							1		※入札に影響	響するため公開	 に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
	4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施			- 1	5 	年帝事	業実績、評価等	(Cheek) De	0字恢		1	1 7 0/20/21/1	11-22-00 BC (10-40 E-11 (7)	,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
ა. უ <u>ა</u> უ <u>ს</u> "	子子及手未失稹、計画寺(Offeck) RJ.0天旭			— i	3. ŢΙ / ΉΙΟ-	十戌手	未天模、計画守	(Offeck) Ru	.0天旭							
				- 1 :							担当課					
事業実績	・社会福祉協議会への補助金支出(地域福祉活動に関わる本部担	!当職員1名、嘱託職	战員1名、9支所	分	事業実績						予算要求ポイント					
	担当職員9名、福祉活動専門員1名、支部統括職員1名)			- 1 !							10121					
											i					
				- 1 !												
				- Li												
											i					
	・地域福祉の要としての社会福祉協議会に対する市民ニーズは高	く、活動に対する支	援の必要性は	_非												
	常に高い。			" !	評価等						財務部					
	・社会福祉協議会の活動や収支状況を確認したうえで補助金を交付	付する必要がある。									査定の	·要求どお	J			
											考え方					
			維持·改善] ;						□ 維持·改善						
次年度			拡大		次年度					□ 拡大						
以降の	・社会福祉協議会の活動や財務状況等を確認し、助成する。	_	縮小		以降の					編小	市長査定	n 1 3/- +- · ·				
考え方 (担当課)		_	廃止検討		考え方 (担当課)					□ 廃止検討	の考え方	·財務部查	定のとおり			
		_	R4完了 R5完了予定							□ R5完了□ R6完了予定						
			八元] ア疋	· 1 ·												

次年度

以降の

考え方

(担当課)

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

ボランティア団体の活動を促進するため継続して実施する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度 以降の

考え方

(担当課)

・行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき継続して実施する。

次年度

以降の

考え方

(担当課)

市長査定

の考え方

・財務部査定のとおり

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

て実施する。

・戦没者追悼式等は、若者に戦争の記憶を伝えていく機会でもあるため、継続し

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

・第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

・障がい者の就労を促進するために事業を継続する。

14_福祉課_8

□ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

口 拡大

□ 縮小

査定の

考え方

市長査定

の考え方

要求どおり

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

市長査定

の考え方

考え方

(担当課)

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

継続して実施する。

考え方

(担当課)

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

市長査定

の考え方

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

31220

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

主要事業	美個票(令和6年度予算)														
事業名	31220 障がい者生活支援事業費				区分	□ R5新規 □ R5拡充	abla	R6新規 R6拡列		会計款	1 一般会 3 民生費	ì		担当課	福祉部 福祉課
枝番·内容	1 人工透析療養者通院費助成					□ その他重	要事業			項 目	1 社会福 2 障がい			内線 作成年月	2082 R6.2
	L legae (a.)									=====================================	2 降かい	· 価値負		TF队平月	R0.2
	勺・概要 (Plan) ・タクシー利用以外に通院手段のない人工透	析患者の通院負担	己を軽減する。		概							か台数が限られていることか、 費用の負担を軽減するべく、		用せざる得ない状況	が発生している。
「参考] R4	央算(Do•Check) R5.8時点	(千円)	「参考] R5	当初予算(A	Action) R5.3時点	(千円	9)	R5決算(D	o-Check)	R6.8時点	(千円)	R6当初予	算(Action)	(千円)
	当初	250	予算額	当初		., . (c.c.,)///	30		1.00,00	当初	I TOTOLI J JAK		予算額	当初	1,000
予算額	繰越								予算額	繰越					
1/异创	補正等	1	主な経費	人工透析療養	者の诵院	李助成			了异创	補正等			主な経費	•扶助費	
	最終	251	O#130	71—22117/12	L 47 ZEIST	35,911%				最終			10,13	17.93	
	算額	251								算額					700
対前年度増	減額(決算)	△ 19		或額(当初予算) まるため公開に済	\$ \ t >! \ t	など、記載省略(※		50	対前年度均	曾減額(決算)				減額(当初予算)	700 ないなど、記載省略(※)する場合あり
		-	※八代に影音:				/ 9 心物口の	· ·					次八和に影音		
	事業実績、評価等			事業内	容、スケ	ジュール				事	業実績、評価等			事業内容	、スケジュール
[評価等] 日常生活の質	の向上を図り、経済的負担軽減に効果がある	•							[評価等]						
次年度以降の考え方(担当課)	 ・事業を継続する。 一 拡大 一 縮小 一 廃止 一 H31 一 R25 	c へ 検討 完了	[スケジュール]						次年度以降 の考え方 (担当課)			□ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R2完了 □ R3完了予定	[スケジュール R6.4 実施(:		

□ 維持·改善 □ 拡大

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

□ 縮小

✓ 維持·改善

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

・手当内容の見直しについて検討する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

・感染症対策を徹底したうえで、有効に利用されるよう努めていく。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

□ 維持·改善 □ 拡大

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

□ 縮小

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

市長査定

の考え方

・障がい福祉サービス等報酬改定に伴い積算内容を精査

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

次年度

以降の

考え方

(担当課)

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

市長査定

の考え方

・障がい福祉サービス等報酬改定に伴い積算内容を精査

31245

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

主要事第	美個票(=	令和6年度予算)																			
事業名	31245	地域生活支援事業費									R6新規			会計款	1	一般会計 民生費				担当課	福祉部 福祉課
枝番・内容	2	日常生活用具給付事業扶		区分		その他重要				予算	項目	1 2	社会福祉費				内線 作成年月	2082 R6.2			
事業の目的	勺•概要(F	Plan)																			
目的	・人工内耳を剝	麦用している難聴者の .装用後	の費用負担の軽	経滅を図る 。			柑	要								期的に行う必要がある <i>></i> 更生を図るべく、医療保					を拡大する。
「参考] R4	央質(Do・	Check) R5.8時点	(千円)	「参考	1 R5	当初予算	I(Action) R	5.3時点	(千円	9)	R5∄	· 笪 (D	o•Check)	R6.8	3時点	(千円)	R6≚	初予1	算(Action)) (千円
19 19 1111	当初	Trocky Troibing Jik	29,000	予算		<u> 当初</u> 当初	-0 100101	., .,	TOTO LA MIN	29,00		1.00	(3F (5	当初	1	2 - 3 MI			算額	当初	30,00
予算額	繰越						,					3	算額	繰越							•
J. 21. IIX	補正等			主な総	经費	補装具等の	給付					,	#-10X	補正等				主な	:経費	•扶助費	
	最終		29,000											最終							
決算			29,359	11266		AT (111 1= 3 m	m .				_			算額				1126		+T (11 1 7 ME)	100
対前年度増	減額(決算)		1,141			複(当初予算		- l2 ⊕	己載省略(※)す		0	対	前年度増	減額(決算)						額(当初予算)	1,00 適さないなど、記載省略(※)する場合あ
				※八代に	- 彩音 9	るだめ公開	に廻さない		C軟有哈(水)9	の場合の	<i>y</i>							※入礼	1- 彩音 9		
	事	業実績、評価等				事業	内容、スケ	ジュー	-ル					事業	笑績、	評価等				事業内]容、スケジュール
[事業実績] 日常生活用具	2,705人			[事業内部・障がし		犬況に応じた	日常生活用	具費0	の支給			[事業]	実績]					要な費	対象外とな	る給付を拡大す	内耳用周辺機器(消耗品等)の更新に必 する。
[評価等] 日常生活の質	の向上を図り、	経済的負担軽減に効果があ	る。																		
												[評価等	等]								

次年度以降 の考え方 (担当課)

[スケジュール]

☑ 維持・改善

□ 廃止検討

☐ H31完了

□ R2完了予定

□ 拡大

□ 縮小

事業を継続する。

次年度以降 の考え方 (担当課) [スケジュール] R6.4 実施(拡大)

□ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R3完了予定

□ R2完了

□ 拡大

□ 縮小

主要事業個票(令和6年度予算)

土安争オ	表個宗(节和b年度才昇)													
事業名	31245 地域生活支援事業費				☐ R5	新規	✓ R6新規	見	会計	1 一般会	会計		担当課	福祉部福祉課
サベロ	012-10 地缘工作文版事本員			区分	□ R5	拡充	□ R6拡3	· 予算	款	3 民生費	₹		15 3 14	тылгы тылых
枝番・内容	1 地域生活支援拠点			E-71	□ そ	の他重要事業		1. 41	項	1 社会社	畐祉費		内線	2082
1X B 770	「一つみエルス」及びか								目	2 障がし	い福祉費		作成年月	R6.2
事業の目的	的·概要(Plan)													
目的	・市内で在宅で生活する、障がいのある方やその家族等が対るよう、介護者等が不在になるなどの緊急時に対応する地域			概要		↑護者等が不在。 当額を支給する		緊急時に対応を	行った事業所に	対し、既にサービ	ス提供時間が規定を超えてい	いるなどの理由で障が	い福祉サービスの乳	最高が象とならなかった場合に、報酬
[参考] R4	決算(Do∙Check) R5.8時点 (千円)	[参考] R5当	当初予算(A	ction)	R5.3	寺点 (*	千円)	R5決算(I	Do•Check)	R6.8時点	(千円)	R6当初予	算(Action)	(千円)
	当初	予算額	当初			7 7111		1104947	当初	110.00.00		予算額	当初	500
7 Mr. 64	繰越							77 Mr. 45	繰越					
予算額	補正等	→ +>4 7 #						予算額	補正等			→ +>47 ##	++ n+ #	
	最終	主な経費							最終			主な経費	•扶助費	
決算	算額							Ħ	·算額					
対前年度増	曾減額(決算)	対前年度増減額	額(当初予算)					対前年度	増減額(決算)			対前年度増減	域額(当初予算)	500
		※入札に影響す	るため公開に適	さないなど	:、記載省	略(※)する場合	あり				_	※入札に影響	するため公開に適さ	ないなど、記載省略(※)する場合あり
	事業実績、評価等		事業内容	字、スケジ <i>=</i>	ュール				事	業実績、評価等			事業内容	、スケジュール
[事業実績]		[事業内容] [スケジュール]						[評価等]				合に、事業者に 予算: 扶助費	- 対し報酬相当額を500千円	受け入れや、居宅介護等を行った場合付する。
次年度以降 の考え方 (担当課)	□ 維持·改善□ 拡大□ 縮小□ 廃止検討□ H31完了□ R2完了予定							次年度以降 の考え方 (担当課)			□ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R2完了 □ R3完了予定	R6.4 実施		

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

ニーズに応じた事業の運用方法等の検討を行う。

14.福祉課 20 31:

考え方

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

□ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

口 拡大

□ 縮小

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

市長査定

の考え方

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

査定の

考え方

市長査定

の考え方

□ 維持·改善 □ 拡大

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

□ 縮小

積算内容を精査

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

31265

□ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

口 拡大

□ 縮小

主要事業個票(令和6年度予算)

		1400十尺 1	2 17														
事業名	31265	障がい者施策推進	事業費				☐ F		R6新規		会計	1	一般会計			担当課	福祉部 福祉課
						区分		R5拡充 その他重要事業] R6拡充	予算	款	3				中华	0000
枝番·内容	1	福祉サービス事業	人材確保育成補助金					ての他里安争未			項 目	1 2	社会福祉費			内線 作成年月	2082 R6.2
							Ш				н		件// 0 個位員			177% 71	TO.E
事業の目	汋•概要(P	lan)															
目的	・福祉サービス パイトに対し奨 よる人材の育原	励金を支給することで	す学生が実施する、市 で、事業所の人材不足0	内福祉サービ事業所で D緩和及び補助業務をf	の実習やアル本験することに	概	·要	・人材バンクを経由し	て市内の福	冨祉サービス事 類	美所でアルバイト	や実習を	と実施する者へ補助	力金を支給する 。			
[金本] D4:	th 答 / D /) DE 00	+.+ (*m)	[参考] R5	少知圣管//	المالية ا	\ DE () 吐上 / + r	п\	R5 決算 (D	۱ Oh - حاد)	De o	ᇠᆂ	(T III)	De业和圣	質(A ゚ポ゚゚゚゚)	(T.III)
[参考] R4	决异(Do*(_{当初}	heck) R5.8	寺点 (千円)	上 参考」 R5:	当例 ア 昇(/ _{当初}	Action) R5.3	3時点 (千)	4)	R5次昇(L	o * Gneck) 当初	R6.8	时	(千円)	Rb 当 初 才 予算額	算(Action) _{当初}	(千円)
	繰越			J 31 BR	710						繰越				J. 37- ER	710	100
予算額	補正等									予算額	補正等				- 4- 47 db	1-0-F1 A	
	最終			主な経費							最終				主な経費	•補助金	
決	算額									決	算額						
対前年度増	減額(決算)			対前年度増減						対前年度均	曽減額(決算)					域額(当初予算)	150
				※入札に影響す	るため公開に通	きないな	ど、記載:	省略(※)する場合あ	<i>(</i> 1)						※入札に影響	するため公開に適	さないなど、記載省略(※)する場合あり
	事業	実績、評価等			事業内	容、スケ	ジュール				事為	業実績、認	平価等			事業内容	F、スケジュール
[事業実績]				[事業内容]						[評価等]					下算:補助金	生等に補助金を支150千円	福祉関係専門学校等の実習を行った給する。
次年度以降 の考え方 (担当課)			□ 維持·改善 □ 拡大 □ 廃止検討 □ H31完了 □ R2完了予定	[スケジュール]						次年度以降 の考え方 (担当課)				縮小 廃止検討	[スケジュール] R6.4 実施		

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

・感染症対策を継続したうえで、有効に利用されるよう努めていく。

査定の

考え方

市長査定

の考え方

□ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

口 拡大

□ 縮小

積算内容を精査

歳出事業費(職員人供製を除く)	最終予算	決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
(明貞八円夏と 水八	780,211	731,553	813,481				847,06	843,771	843,771	30,290
国費 (!			
県費 (重度障がい者医療費 1/2 等)	297,850	240,787	289,750				303,15	300,500	300,500	10,750
その他(福祉健康基金繰入金、高額療養費過年度戻入分ほか)	550	40,909	140,040				1		130,000	Δ 10,040
材源	481,811	449,857	383,691				543,91	543,271	413,271	29,580
主な事業内容							査定額		説明	
子ども医療費	260,000	256,058	301,000				340,00	D		
母子父子医療費	54,000	41,231	50,000				40,00	0		
重度障がい者医療費	435,868	406,367	434,000				434,00	0		
							1			
							i			
							I I			
※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。					<u> </u>		※入札に影響するため公	開に適さないなど、記載省略	※)する場合があります。	
・重度等障がい者 3,719人 ・子ども 10,021人	+	5.令和5年度事	業実績、評価等	<u></u>	8実施	•	担当課予算要求ポイント			
	国費 ()	(職員人件費を除く) 780,211 国費 ()	「職員人件費を除く) 780,211 731,553 国費 ()	「職員人件費を除く) 780,211 731,553 813,481 国費(「職員人件費を除く) 780,211 731,553 813,481 19	T80,211 731,553 813,481 T80,211 731,553 813,553 T80,211 731,553 813,481 T80,211 731,553 813,553 T80,211 731,553 813,553 T80,211 731,553 T80,211 731,553 T80,211 731,553 T80,211 731,	国費(一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一	第個人件長を除く 780.211 731.553 813.481 347.064 347.06	国費(国政 (

評価等

次年度

以降の

考え方 (担当課)

□ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

☑ 拡大

□ 縮小

・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭の経済的負担軽減に効果がある。

・子ども医療の対象者を、15歳到達年度末から、18歳到達年度末まで拡充する。

次年度

以降の

考え方 (担当課)

14.福祉課_26

□ 維持·改善 □ 拡大

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

□ 縮小

財務部

査定の 考え方

市長査定

の考え方

積算内容を精査

考え方 (担当課)

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

考え方 (担当課)

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

市長査定

の考え方

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

市長査定

の考え方

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

□ 廃止検討

□ R6完了予定

□ R5完了

以降の

考え方

(担当課)

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。